

平成 30 年度薄膜・界面研究会

日時：平成 31 年 1 月 30 日(水)13:00 (開場 12 : 40) ～31 日(木)15:05

場所：エッサム神田ホール 401 会議室

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2

TEL 03-3254-8787

<http://www.essam.co.jp/hall/access/>

主催：中性子産業利用推進協議会

茨城県中性子利用研究会,

総合科学研究機構(CROSS)中性子科学センター

共催：J-PARC MLF 利用者懇談会(ソフトマター・反応分科会)

参加費：無料

資料：電子ファイルを配布する予定です。

テーマ：中性子反射率法の最新情報と将来計画

趣旨：

J-PARC MLF における 2 台の中性子反射率計を利用した学術成果と産業利用成果が着実に挙がりつつあります。BL06 のスピネコー装置「VIN ROSE」の供用も開始され、益々幅広い学術領域での研究の深化が期待されます。今回の研究会では、中性子反射率の基礎に始まり、実験装置や周辺測定環境の整備状況、ならびに、利用成果を紹介します。併せて、長期課題の進捗状況を報告し、将来の中性子反射率法による材料評価について議論したい。

プログラム：

1 月 30 日(水)13:00～17:00 (開場 12 : 40)

13:00-13:05 開会挨拶 田中敬二主査 (九州大学)

13:05-13:25 中性子の産業利用の現状
富田俊郎 (茨城県)

<チュートリアル>

13:25-14:15 中性子反射率の基礎
青木 裕之(J-PARC)

<論文紹介>

14:15-14:45 論文紹介 (2017-2018 年度に出版されたものから 3 件)
犬束 学 (神奈川大学)

14:45～15:00 休憩

<装置紹介>

15:00-15:30 BL16 「SOFIA」の現状と産業利用
根本 文也 (KEK)

15:30-16:00 BL17 「SHARAKU」の現状と産業利用
阿久津 和宏 (CROSS)

16:00-16:30 NR スピネコーオプション
遠藤 仁 (KEK)

16:30-17:00 重水素化ラボの整備状況
青木 裕之(J-PARC)

交流会 : 17:10~19:10

エッサム神田ホールにて立食パーティ

参加費 : 2,000 円

1 月 31 日(木)9:30~15:05

<中性子利用>

9:30-10:00 Li イオン電池の電解質界面のオペランド計測
川浦宏之 (豊田中研)

10:00-10:30 イオン液体中の電気二重層の構造解析
田村 和久(JAEA)

10:30-11:00 3号炉稼動後の NR
武田全康 (JAEA)

11:00-11:30 海外実験施設のトピックス
堀耕一郎 (住友ゴム/J-PARC)

11:30-12:00 高分子積層膜界面の中性子反射率測定
大野正司 (日産化学)

12:00~13:00 昼 食

13:00-13:30 調湿研究会の現状と今後
宮崎 司 (CROSS)

13:30-14:00 トライボロジプロジェクトの成果
瀬戸秀紀 (KEK)

<長期課題>

14:00-15:00 長期課題報告
総括 田中敬二 (九州大学)
高原淳 (九州大学)
川口大輔 (九州大学)

15:00-15:05 閉会挨拶&お知らせ 峯村哲郎 (茨城県)

<参加申込み先>

参加を希望される方は下記までお申し込みください。

中性子産業利用推進協議会 事務局 大内 薫

E-mail: info@j-neutron.com

(1)名前, (2)所属, (3)連絡先(電話番号, E-mail address), (4)交流会への参加の有無
をご記入の上, メールにてお申込みください。

<会場へのアクセス>

<貸し会議室>エッサム神田ホール
東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2
JR 神田駅北口徒歩 1分
東京メトロ銀座線神田駅 3 出口前
<http://www.essam.co.jp/hall/access/>

